

令和 3年度予算見積調書

課室名：国際課

担当名：多文化共生・NGO担当

内線：2714

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B32	多文化共生総合推進事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	多文化共生推進事業費		
事業期間	平成29年度～ 令和 3年度	根拠法令	なし				宣言項目		SDGsゴール 10	
							分野施策	061455 多文化共生と国際交流の推進	SDGsターゲット 10-2, 10-7	
1 事業の概要				5 事業説明						
<p>国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め合い、日本人と外国人が協働して地域社会を支える主体として、それぞれの能力を十分に発揮しながら共に生きる、安心・安全で活力ある社会を築くためコミュニケーションや生活の支援を行う。</p> <p>(1) コミュニケーション支援事業 400千円 (2) 多文化共生の地域づくり事業 490千円 (3) 生活支援事業 992千円 (4) 推進体制の整備 252千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア コミュニケーション支援事業 400千円 イ 多文化共生の地域づくり事業 490千円 ウ 生活支援事業 992千円 エ 推進体制の整備 252千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア コミュニケーション支援事業 ① 多言語による行政・生活情報の提供 ② 「埼玉県外国人の生活ガイド」情報提供事業 イ 多文化共生の地域づくり事業 ① 多文化共生キーパーソン活用事業 ウ 生活支援事業 ① 高校進学ガイダンス事業 エ 推進体制の整備 ① 多文化共生推進会議の開催</p> <p>(3) 事業効果 外国人住民の自立を支援するとともに、社会参画を促進し、日本人住民と外国人住民が、お互いの立場を理解し合い、それぞれの個性と能力を十分に発揮して共に地域を支え合う、活力ある豊かな多文化共生社会づくりを実現することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・高校進学ガイダンスでは、NGOや日本語教室と連携の上実施している。 ・多文化共生キーパーソン活用事業では、ボランティアと連携し外国人支援に当たっている。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
予算額										
決定額	2,134								2,134	△4,998
前年額	7,132								7,132	